ずっとケアスクールWithYOU 喀痰吸引等研修 研修スケジュール (第2号研修)

■標準コース 基本研修7日間 + 演習2日間 + 実地研修(約10日間)

当校の第2号研修は3行為(口腔内の喀痰吸引、鼻腔内の喀痰吸引、胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養)のみとなります。 7/28(金)スタート、実地研修付きの喀痰吸引等研修です。

日程	時 間	内 容	講義 時間
	09:30~10:00	開会/オリエンテーション	
		1.人間と社会	
		(1)個人の尊厳と自立	0.5h
	10:00~12:30	(2)医療の倫理	0.5h
_	10.00/ 0 12.00	(3)利用者や家族の気持ちの理解	0.5h
7		2.保健医療制度とチーム医療	
2		(1)保健医療に関する制度	1.0h
8	12:30~13:15	昼食休憩	
釜	13:15~14:15	(2)医行為に関係する法律	0.5h
э Н	10:10: 9 14:10	(3)チーム医療と介護職員との連携	0.5h
		4.清潔保持と感染予防	
		(1)感染予防	0.5h
	14:15~16:45	(2)職員の感染予防	0.5h
		(3)療養環境の清潔、消毒法	0.5h
		(4)滅菌と消毒	1.0h

日 程	時 間	内 容	講義 時間
	_	5.健康状態の把握 (1)身体・精神の健康	1.0h
8 /	09:30~12:30	(1) 写体•相仲の庭康 (2) 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1.5h
4		(3)急変状態について	0.5h
釜	12:30~13:15	昼食休憩	
<u>並</u>)		3.安全な療養生活	
	13:15~17:15	(1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2.0h
		(2)救急蘇生	2.0h

日 程	時間	内 容	講義 時間
8 /	09:30~13:00	6.高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論 (1)呼吸のしくみとはたらき (2)いつもと違う呼吸状態	1.5h 1.0h
8		(3)喀痰吸引とは	1.0h
Ŭ	13:00~13:45	昼食休憩	
(組)	13:45~17:15	(4)人工呼吸器と吸引 (5)子どもの吸引について (6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	2.0h 1.0h 0.5h

日程	時間	内 容	講義 時間
	(7)呼吸器系の感	6.高齢者および障害児•者の喀痰吸引概論	
		(7)呼吸器系の感染と予防	1.0h
8	09.30/ - 13.30	09:30~13:30 (8) 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0h
2		(9)急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0h
5	13:30~14:15	昼食休憩	
釜		8. 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	
<u>~</u>	14:15~17:45	(1)消化器系のしくみとはたらき	1.5h
	14.10/ 11.40	(2)消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0h
		(3)経管栄養とは	1.0h

日程	時 間	内 容	講義 時間
	09:30~12:30	8. 高齢者および障害児•者の経管栄養概論	
		(4)注入する内容に関する知識	1.0h
		(5)経管栄養実施上の留意点	1.0h
9		(6)子どもの経管栄養について	1.0h
/	12:30~13:15	昼食休憩	
1	13:15~16:45	(7)経管栄養に関係する感染と予防	1.0h
釜		(8)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、 説明と同意	0.5h
		(9)経管栄養に生じる危険、注入後の安全確認	1.0h
		(10)急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0h
	16:45~17:45	7. 高齢者および障害児•者の喀痰吸引実施手順解説 実施手順解説(ビデオ確認)	1.0h

日程	時間	内 容	講義 時間
		7. 高齢者および障害児•者の喀痰吸引実施手順解説	
	09:30~12:30	(1) 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1.0h
9		(2)吸引の技術と留意点(模擬演習を入れる)	2.0h
/	12:30~13:15	昼食休憩	
8		(2)吸引の技術と留意点(模擬演習を入れる)	2.0h
釡	13:15~17:15	(3)喀痰吸引にともなうケア	1.0h
\smile		(4) 報告および記録	1.0h
	17:15~18:15	9.高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 実施手順解説(ビデオ確認)	1.0h

日程	時間	内 容	講義 時間
		9.高齢者および障害児•者の経管栄養実施手順解説	
9	09:30~12:30	(1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1.0h
/		(2)経管栄養の技術と留意点(模擬演習を入れる)	2.0h
1 5	12:30~13:15	昼食休憩	
		(2)経管栄養の技術と留意点(模擬演習を入れる)	2.0h
金	13:15~17:15	(3)経管栄養に必要なケア	1.0h
\smile		(4) 報告および記録	1.0h
	17:15~18:15	筆記試験	

■演習 第8日目と第9日目は1日4時間ずつ(合計8 時間)

日程	時 間	内 容	講義 時間
		① 口腔内の喀痰吸引(5回以上) ② 鼻腔内の喀痰吸引(5回以上)	
9	09:00~13:00	③ 気管カニューレ内部の喀痰吸引(5回以上) ④ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(5回以上)	4.0h
2		⑤ 経鼻経管栄養(5回以上) ⑥ 救急蘇生法	
2	13:00~14:00	昼食休憩	
金		① □腔内の喀痰吸引(5回以上) ② 鼻腔内の喀痰吸引(5回以上)	
· ·	14:00~18:00	③ 気管カニューレ内部の喀痰吸引(5回以上) ④ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(5回以上)	4.0h
		⑤ 経鼻経管栄養(5回以上) ⑥ 救急蘇生法	

日程	時 間	内 容	講義 時間
		① 口腔内の喀痰吸引(5回以上) ② 鼻腔内の喀痰吸引(5回以上)	
9	09:00~13:00	③ 気管カニューレ内部の喀痰吸引(5回以上) ④ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(5回以上)	4.0h
2		⑤ 経鼻経管栄養(5回以上) ⑥ 救急蘇生法	
9	13:00~14:00	昼食休憩	
釜		① 口腔内の喀痰吸引(5回以上) ② 鼻腔内の喀痰吸引(5回以上)	
$\stackrel{\smile}{\sim}$	14:00~18:00	③ 気管カニューレ内部の喀痰吸引(5回以上) ④ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(5回以上)	4.0h
		⑤ 経鼻経管栄養(5回以上) ⑥ 救急蘇生法	

■ 実地研修

約	時 間	内 容
1 0	9:00~18:00 (実地研修先によって異なります)	① 口腔内の喀痰吸引10回以上 ② 鼻腔内の喀痰吸引 20回以上
間		③ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養 20回以上

実習日の設定は約10日間

10日間で各行為の回数を実施できなかった場合は、実習日を追加する場合もあり 実地研修3行為が終了次第、ご自宅へ修了証明書を郵送します。